

# 都市再生整備計画(第3回変更)

うえ だじょうかまち  
上田城下町地区(第三期)

ながの 長野県 うえだし 上田市

令和 2 年 3 月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野県	市町村名	上田市	地区名	上田城下町地区(第三期)	面積	177 ha
計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度	交付期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度				

目標
<p>歴史と自然を活かした「生活快適都市上田」を目指し、安全・安心で賑わいのある中心市街地の再生を図る。</p> <p>① 歴史的資源と地域の特色を活かした、魅力ある市街地の再生                  ② 災害に強い安全・安心な街なか環境の整備促進                  ③ 人と自然にやさしい交通網の構築と回遊性の向上</p>

目標設定の根拠
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上田市は信濃国分寺が置かれ、国府もあったと推定され、上田城の城下町、北国街道の宿場町として繁栄するなど、その時代毎に政治、文化・交流など重要な役割を果たしてきた。</li> <li>・現在でも文化財や歴史的建造物、道路形態が当時の面影を残し、中心市街地の骨格を形成している。</li> <li>・近年は車社会や市民生活の広域化、多様化などの社会情勢の影響を受け、市街地としての中心性や求心力が薄れ、地区の人口減少、既存商店街の空洞化が進み、その魅力が活かされていない状況である。</li> <li>・第一次上田市総合計画において、「地域まちづくり方針」として、新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化、歴史的な資源を保全・活用したまちづくりなどを掲げ、その方向性が示されている。</li> <li>・平成19年度から平成26年度にかけて、JT上田工場跡地の天神三丁目土地区画整理事業により、大型ショッピングセンターや住宅地、交流文化芸術センター、美術館等の公共施設が建設され、新たな市街地が形成された。</li> <li>・これらの開発に併せ、周辺道路の拡幅改良や歩道の設置を行い、交通渋滞対策や歩行者の安全確保を図るとともに、千曲川の自然に親しみ、市民に憩いと安らぎを提供する場として、市民緑地広場や桜堤遊歩道の整備を実施している。</li> <li>・市街地の整備改善と社会福祉施設の整備、商業等の活性化を一体的に推進するため、中心市街地活性化基本計画を策定した。さらなる効果の発現を目指し、2期計画の策定に向け準備を進めている。</li> <li>・2016年のNHK大河ドラマで、上田城を築城した真田昌幸の子、真田幸村の生涯を描いた「真田丸」の放送が決定している。</li> </ul>

課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環状道路を有機的に結び、中心部にアクセスしやすい上田地域30分交通圏確立のための道路網整備が図られていない。</li> <li>・中心市街地の空洞化により、賑わいがなくなっている。</li> <li>・交流人口を高める、街なか観光の推進が図られていない。</li> <li>・上田城跡公園周辺における駐車スペースの不足により、公園や周辺施設利用者の利便性に欠ける。</li> <li>・2016年のNHK大河ドラマの放送に伴い、増加が見込まれる来訪者の受入態勢として案内看板やトイレの充実に加え、情報発信や大河ドラマ館の設置など、誘客宣伝活動の推進が必要である。</li> <li>・災害時に避難所となるセンター施設や学校施設など、公共施設の耐震化が進んでいない。</li> </ul>

将来ビジョン(中長期)
<p>「第一次上田市総合計画」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化 ⇒ 交通網などの基盤整備の充実と街なか居住の推進、既存ストックの有効活用による集約型都市構造への誘導</li> <li>・歴史的な資源を保全・活用したまちづくり ⇒ 歴史的資源の再認識・保全とともに、資源を活用したまちづくりと観光振興</li> <li>・市民や来訪者が安心して行き交うまちづくり ⇒ 地域の連携による住民の安全意識の高揚を図り、地域ぐるみの防犯対策の推進</li> <li>・地域コミュニティを中心とした協働による地域を誇れるまちづくり ⇒ 住民・各種団体・行政の協働による新たな地域づくりと地域住民が誇れるまちづくり</li> </ul>

目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
中心市街地の歩行者通行量	人/日	上田市・上田商工会議所で行う通行量調査による数値	大規模商業施設と中心商店街の回遊性により、街なか歩行者の増加を目指し、中心市街地の活性化を図る。	21,530	平成26年度	23,100	平成31年度
中心市街地の居住者人口	人	住民基本台帳による算出	安全・安心で快適なまちづくりの実現を目指し、中心市街地の居住人口の増加を図る。	7,171	平成26年度	7,210	平成31年度

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>歴史的資源と地域の特徴を活かした、魅力ある市街地の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NHK大河ドラマ「真田丸」と、歴史的資源を活かした、城下町にふさわしい、歴史の薫る市街地整備を推進する。</li> <li>・街なみ景観形成のための修理修景に対する助成を行ない、歴史的な街なみ景観の保全を図る。</li> <li>・民間活力支援として優良建築物等への助成を行ない、子育て世代等の街なか居住の推進を図る。</li> <li>・上田城跡公園の千本桜をや、柳町を観光資源とし、中心市街地への観光客誘致のPRを行う。</li> <li>・まちなかの創業促進や空き店舗の利活用促進を行うとともに、SNS等を活用した迅速で魅力的な情報発信により消費者の利便性を図り、日常的な集客の拡大を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路事業：新参町線</li> <li>・高質空間形成施設：新参町線照明施設整備事業</li> <li>・提案事業：上田城跡前修景事業</li> <li>・関連事業：城下町上田誘客促進事業</li> <li>・関連事業：街なみ環境整備事業</li> <li>・関連事業：上田城千本桜まつり</li> <li>・関連事業：優良建築物等整備事業</li> <li>・関連事業：上田城跡公園北駐車場整備事業</li> <li>・関連事業：北国街道プロジェクト(柳町)</li> <li>・関連事業：まちなか創業空き店舗活用事業</li> <li>・関連事業：中心商店街情報発信事業</li> </ul>
<p>災害に強い安全・安心な街なか環境の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時のリスク低減(通信インフラの確保等)を図るため、無電柱化を進め、歩行者や車椅子が快適に通行できる安全な歩行空間を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路事業：新参町線</li> </ul>
<p>人と自然にやさしい交通網の構築と回遊性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地における移動手段を確保し、居住者をはじめとする市民や来訪者の利便性の向上を図る。</li> <li>・公共交通サービスの充実により、環境負荷の低減と、人にやさしいまちづくりに貢献する。</li> <li>・上田駅や上田城跡公園周辺から中心市街地にかけて、誰もが分かりやすい案内サインを整備し、回遊性の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤施設：秋和踏入線 他</li> <li>・高質空間形成施設：公共サイン</li> </ul>
<p>その他</p> <p>事業終了後の住民等による継続的なまちづくり活動の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アダプトシステム、景観協定等の認定を受け、自治会、まちづくり協議会等による継続的なまちづくり活動。</li> <li>・まちづくり活動において、美化活動、植栽維持、清掃活動などを実施。</li> <li>・住民ボランティアによる観光ガイド。</li> </ul>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	207	交付限度額	93.0	国費率	0.449
---------	-----	-------	------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比 B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		(市道)新参町線	上田市	直	L=113m	平成27年度	平成31年度	平成30年度	平成31年度	115	115	115	0	115	1.0
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		(市道)秋和踏入線 他	上田市	直	3箇所	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	3	3	3	0	3	1.0
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設		公共サイン	上田市	直	一式	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	21	21	21	0	21	1.0
高質空間形成施設		(市道)新参町線	上田市	直	N=16基	平成31年度	平成31年度	平成31年度	平成31年度	10	10	10	0	10	1.0
高次都市施設															
中心拠点誘導施設															
連携生活拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
高齢者交流拠点誘導施設															
既存建造物活用事業(高次都市施設)															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
地区再開発事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										139	139	139	0	149	1.0

提案事業(継続地区の場合のみ記載)

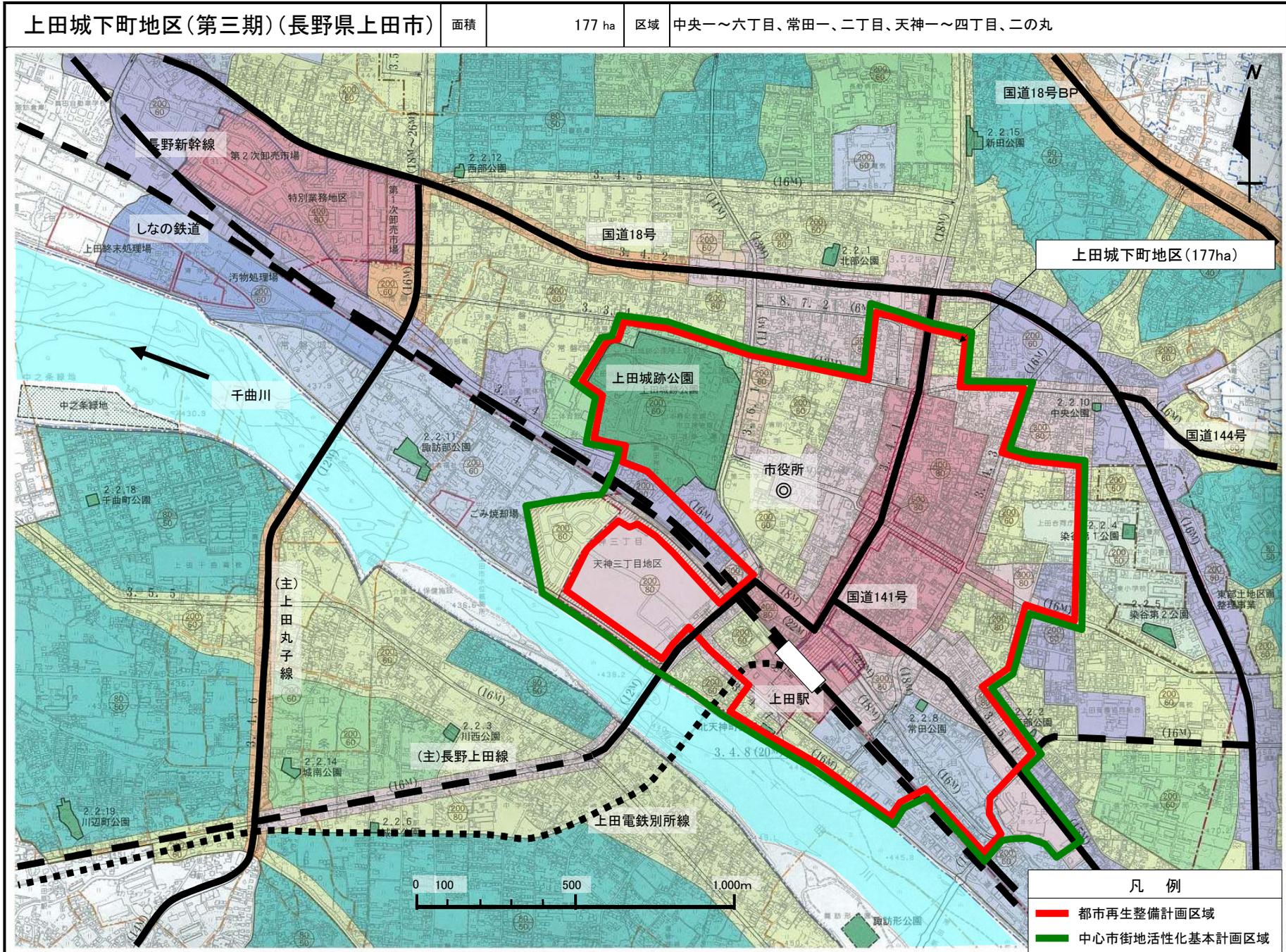
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	上田城跡前修景事業	上田城跡公園前	上田市	直	1式	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	63	58	58		58
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										63	58	58	0	58

合計(A+B) 207

(参考)関連事業

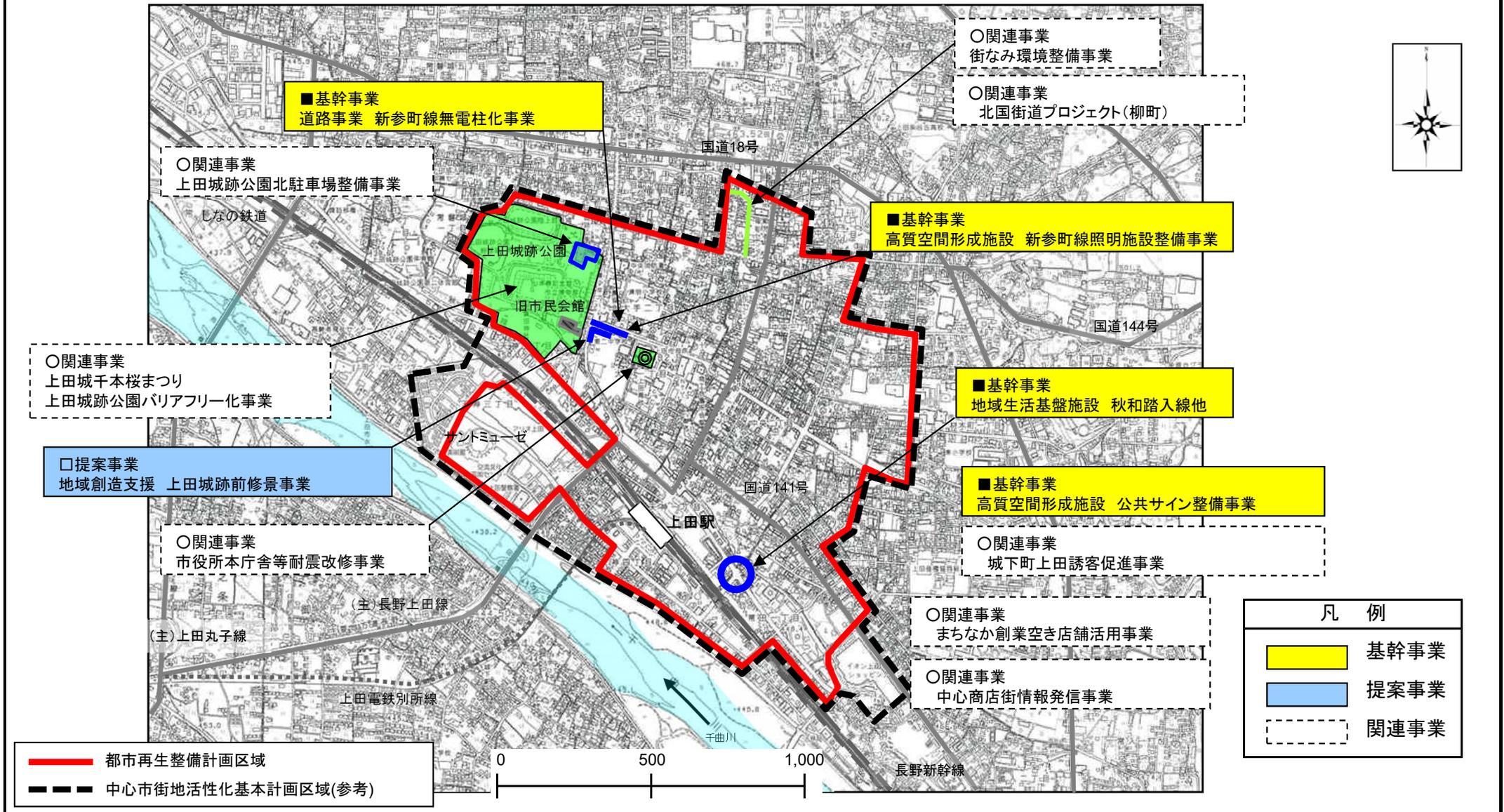
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)			事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度		終了年度
街なみ環境整備事業	柳町紺屋町地区	上田市	国土交通省	A=7ha		○			平成16年度	平成27年度	160
上田城千本桜まつり	上田城跡公園	上田市	-	一式			○		平成16年度		
市役所本庁舎等耐震改修事業	上田市役所	上田市	-	一式			○		平成26年度	平成31年度	
上田城跡公園バリアフリー事業	上田城跡公園	上田市	国土交通省	L=1,600m		○			平成24年度	平成28年度	200
城下町上田誘客促進事業	-	上田市	-	1式			○		平成27年度	平成28年度	
上田城跡公園北駐車場整備事業	上田城跡公園	上田市	-	A=6,730㎡			○		平成27年度	平成27年度	176
北国街道プロジェクト(柳町)	柳町紺屋町地区	民間	-	一式				○	平成30年度		
まちなか創業空き店舗活用事業	中心商店街	上田市	-	一式			○		平成30年度	平成32年度	26
中心商店街情報発信事業	中心商店街	民間	-	一式				○	平成29年度		
合計											562

都市再生整備計画の区域



# 上田城下町地区(第三期)(長野県上田市) 整備方針概要図

目標	賑わいのある中心市街地の再生と、歴史を感じるまちづくり	代表的な指標	中心市街地の歩行者通行量 (人/日)	21,530 (26年度) → 23,100 (31年度)
			中心市街地の居住人口 (人)	7,171 (26年度) → 7,210 (31年度)

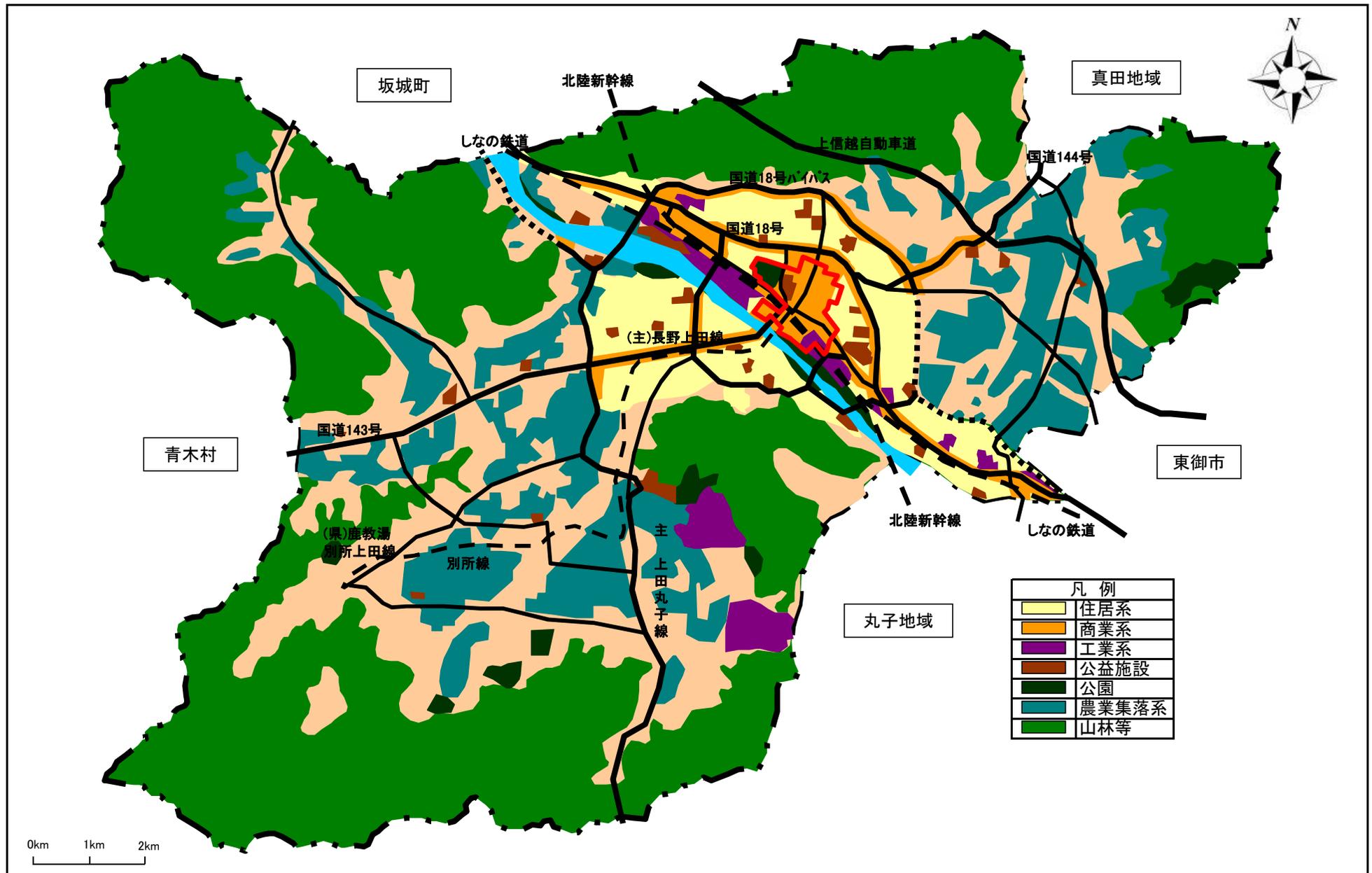


# 都市再生整備計画の添付書類等

## 交付対象事業別概要

うえだじょうかまち  
上田城下町地区(第三期) (ながのけんうえだし長野県上田市)

上田城下町地区(第三期) (長野県上田市) 現況図



交付限度額算定表(その1)

上田城下町地区(第三期)(長野県上田市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額(X)	93.0 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	55,989.0 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	93.0 百万円
-------------------------------	----------	-----------------------	--------------	----------------------	----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

**Au** 796,500 m<sup>2</sup>

公共施設の上限整備水準

区域面積(m <sup>2</sup> )	1,770,000	
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	区域の面積が10ha未満の地区	0.50
	最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
	その他の地域	0.40

**Ci** 230,900 円/m<sup>2</sup>

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	5
公示価格の平均値(円/m <sup>2</sup> )	72,500

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度(戸/m <sup>2</sup> )	0.001
標準補償費(円/戸)	44,000,000

**Cf** 23,000 円/m<sup>2</sup>

**控除額** 0 百万円

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m <sup>2</sup> )	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>

交付対象事業費	基幹事業(A)	149 百万円
	提案事業(B)	58 百万円
	合計	207 百万円

**Ap** 356,000 m<sup>2</sup>

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定

推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(m <sup>2</sup> )	0

**Op** 個別公共施設の積み上げ

	面積(m <sup>2</sup> )	割合
道路	180,000	0.1
公園	168,000	0.09
広場	8,000	0
緑地	-	-
公共施設合計	356,000	0.2

**Cn**を考慮しない場合の交付限度額(Y1) 55,921 百万円

**ΣCn** 136,000,000 円

下水道	0 円
区域面積(m <sup>2</sup> )	1,770,000
うち現況の供用済み区域面積(m <sup>2</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	3,600

**地域交流センター等の公益施設(建築物)** 0 円

上限床面積(m <sup>2</sup> )	9,400
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	452,500

**調整池** 0 円

調整池の容積(m <sup>3</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>3</sup> )	140,000

**河川** 0 円

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

**住宅施設** 0 円

建設予定戸数(戸)	超高層	
	一般	
	合計	0
標準整備費(円/戸)	超高層	一般
	北海道特別地区	41,310,000
北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
特別地区	49,120,000	35,690,000
大都市地区	37,170,000	30,180,000
多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
奄美地区	39,520,000	35,640,000
沖縄地区	30,280,000	30,280,000
一般地区	33,700,000	28,640,000

**市街地再開発事業による施設建築物** 0 円

施設建築物の延べ面積(m <sup>2</sup> )	
標準共同施設整備費(円/m <sup>2</sup> )	132,000

**電線共同溝等** 136,000,000 円

電線共同溝等延長(m)	200
標準整備費(円/m)	680,000

**人工地盤** 0 円

人工地盤の延べ面積(m <sup>2</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	5,300,000

**協議して額を定める大規模構造物等** 0 円

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

**Cn**を考慮した場合の交付限度額(Y2) 55,989 百万円

[1]式] α1=4(A+B)/5= 166

[2]式] α2=10A/9= 166

交付限度額(X) 93.0 百万円

- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 3) 式の適用[提案事業2割拡充]
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 4) 式の適用[中活等の45%拡充]
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 5) 式・6) 式の適用[リノベ事業の50%拡充]

交付限度額算定表(その2)

上田城下町地区(第三期)(長野県上田市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	148.988	A (事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	82.734	①(国費)
	提案事業合計(B)	57.848	B (事業費)	2)式で求まる額(5/9*A)	82.771	②(国費)
	合計(A+B)	206.836	(事業費)	上記①、②の小さい方	82.734	③(国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.280		国費率(③÷(A+B))	0.400	④(国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]	○	(選択)	⇒	3)式で求まる額(5/8*A)	93.118	⑤(国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		3)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	82.734	⑥(国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]	○	(選択)		3)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.400	⑦(国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	⇒	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	82.734	⑧(国費)
	補正予算の執行額		(国費)		執行額を足した額	82.734	⑨(国費)
					補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	82.734	⑩(国費)
					補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑪(国費率)

4)式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F (事業費)	⇒	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑫(国費率)
	適用対象となる交付対象事業費(A''+B'')	206.836	(事業費)				
	適用対象となる基幹事業合計(A'')	148.988	A'' (事業費)	⇒	適用対象事業費から求まる限度額	93.076	⑬(国費)
	適用対象となる提案事業合計(B'')	57.848	B'' (事業費)		適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	0.450	⑭(国費率)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費(H)	206.836	H (事業費)		4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	93.076	⑮(国費)

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓

拡充も考慮した交付限度額	93.076	⑯(国費)
--------------	--------	-------

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	206.8	(事業費)	⇒	交付要綱第5に基づく交付限度額(⑯を1万円の位を切り捨て)	93.0	⑰(国費)
				国費率	0.450	⑱(国費率)

様式8 年次計画

(事業費:百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業	細項目								
道路		(市道)新参町線	上田市	115				14	101
公園									
古都保存・緑地保全等事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設		(市道)秋和踏入線 他	上田市	3		3			
地域生活基盤施設									
高質空間形成施設		公共サイン	上田市	21	18	3			
高質空間形成施設		(市道)新参町線	上田市	10					10
高次都市施設									
中心拠点誘導施設									
連携生活拠点誘導施設									
生活拠点誘導施設									
高齢者交流拠点誘導施設									
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型								
	沿道等整備型								
	密集住宅市街地整備型								
	耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				149	18	6	0	14	111

事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業	細項目								
地域創造 支援事業	上田城跡前修景事業	上田城跡公園前	上田市	58	58				
事業活用 調査									
まちづくり活動 推進事業									
計				58	58	0	0	0	0
合計				207	76	6	0	14	111
累計進捗率 (%)					36.7%	39.6%	39.6%	46.4%	100.0%

(参考)都市機能立地支援関連事業									
事業	事業箇所名		事業主体	交付対象 事業費	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
合計				0	0	0	0	0	0
累計進捗率 (%)					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

# 道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長  m	幅員		整備後 車線数  車線	歩道 幅員  m	まち交 事業費  百万円	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容  <small>注3)</small>	都市計画 決定  年月	備 考  <small>注4)</small>	
							整備前 m	整備後 m								
<道路>				-												
新参町線	大手1・2～市役所西	地	上田市	-	改築	113	18.0	18.0	2	4.50	115	H27～H31	電線地中化、歩道拡幅	S8.11		
	～			-												
	～			-												
	～			-												
	～			-												

(参考)

<関連事業>																

\* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街：街路、地：地方道(市町村道)、国：国道、主：主要地方道、一：一般都道府県道、市：市町村道、他：いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

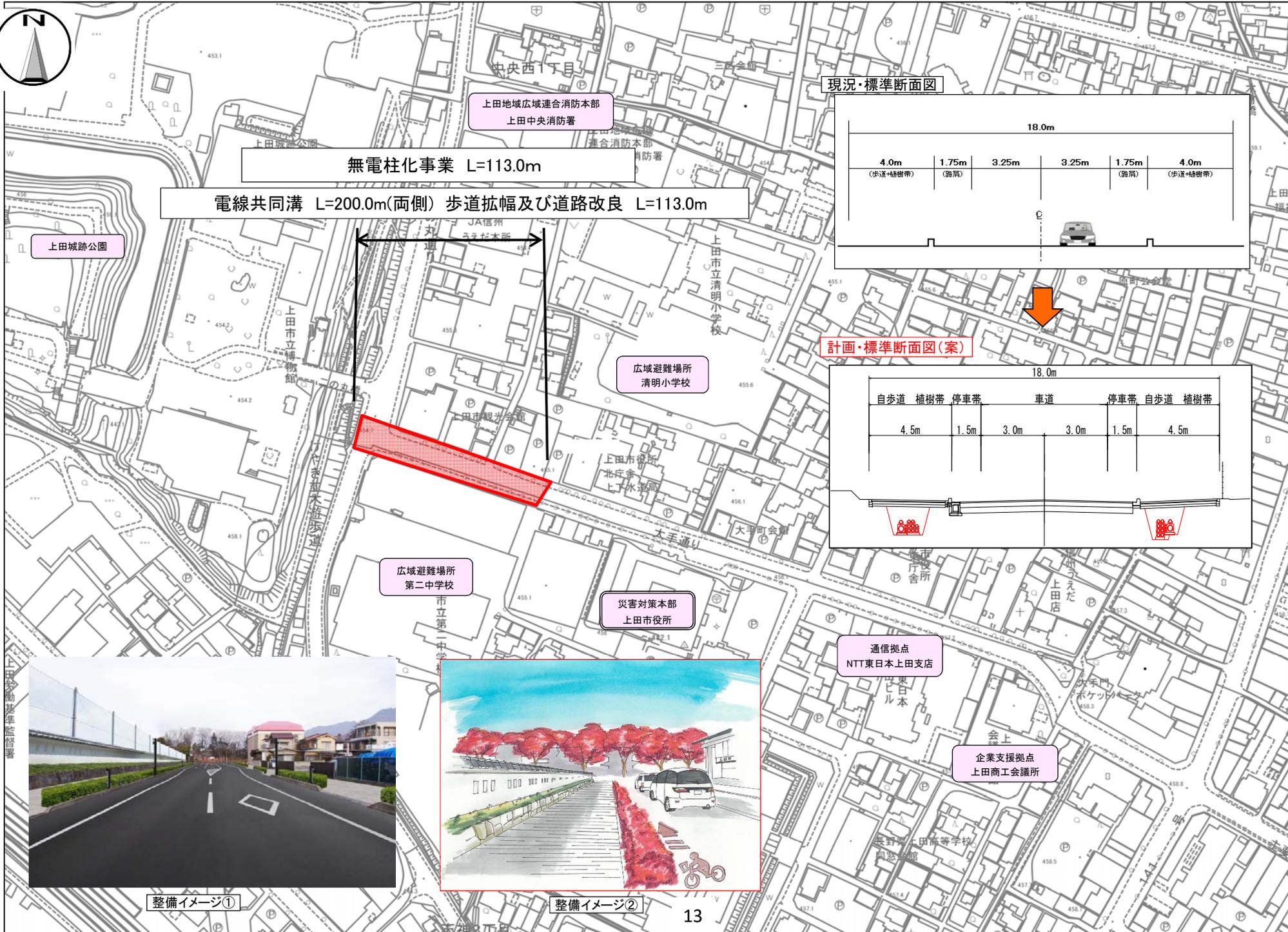
注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築：交通量(人/日)、混雑度等

・自転車駐車場：都市計画決定の有無、面積、利用台数等

\* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

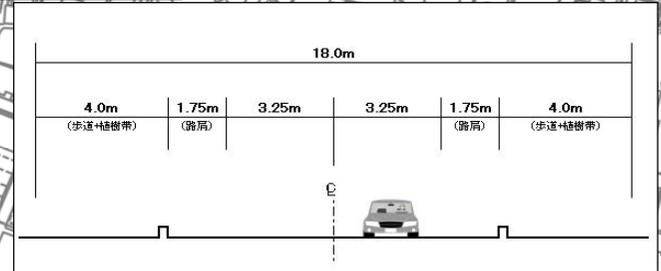
\* 不足する場合は適宜行を追加すること



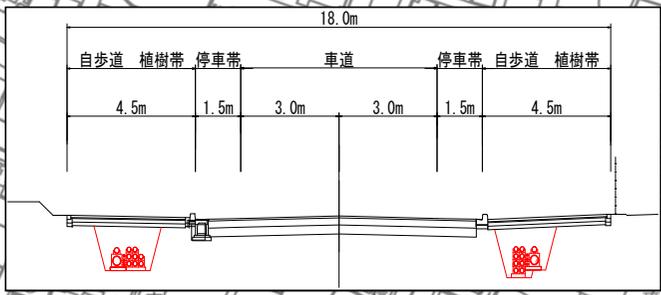
無電柱化事業 L=113.0m

電線共同溝 L=200.0m(両側) 歩道拡幅及び道路改良 L=113.0m

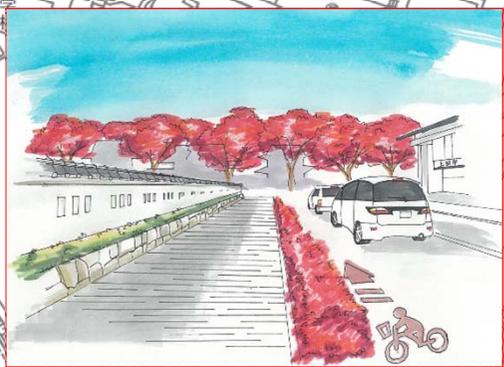
現況標準断面図



計画標準断面図(案)



整備イメージ①



整備イメージ②

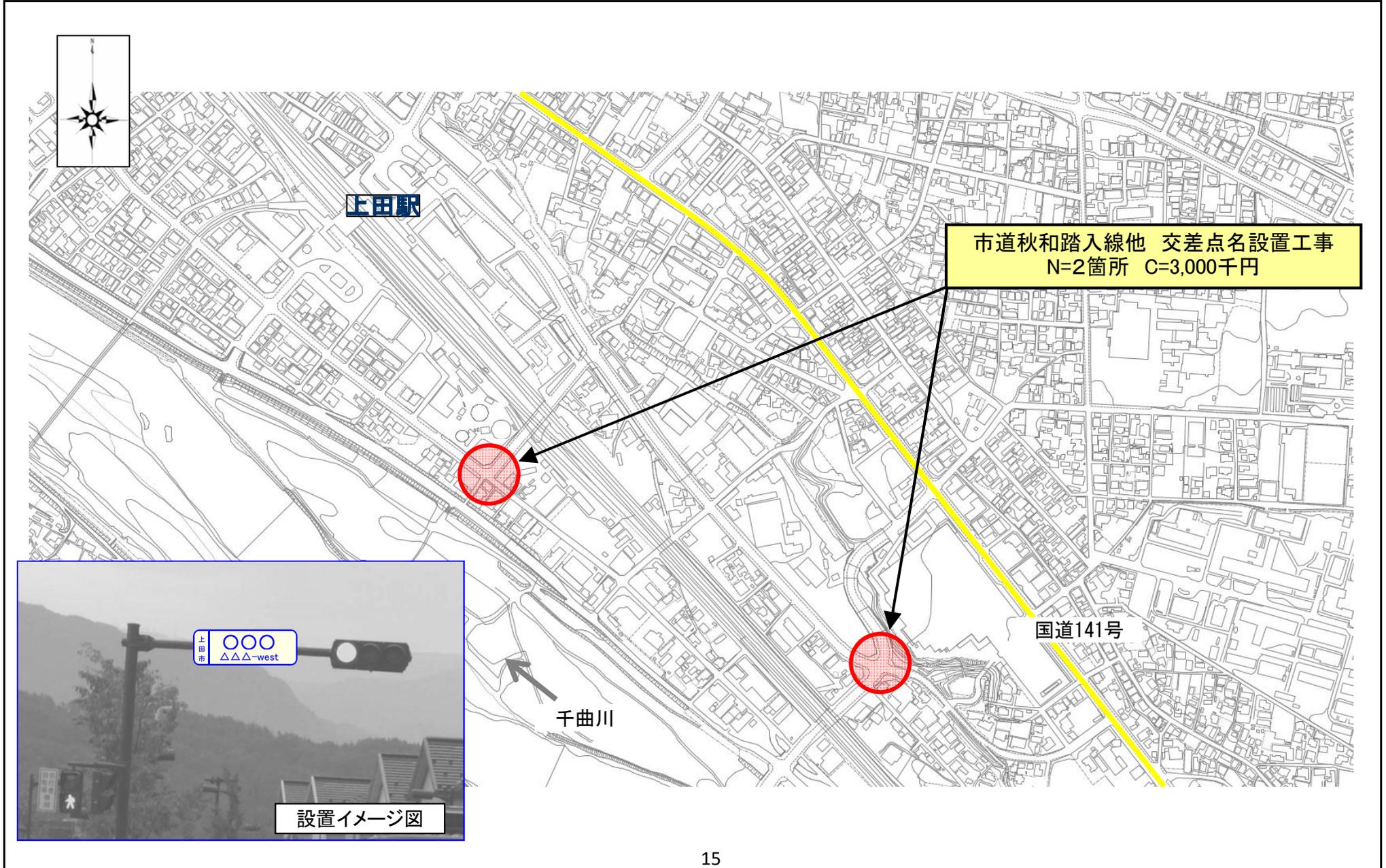
## 地域生活基盤施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費 うち購入費	
緑地								
広場								
駐車場								
自転車駐車場								
荷物共同集配施設								
公開空地								
情報板	(市道)秋和踏入線 他	上田市	情報版設置(交差点名)	3			3	—
地域防災施設								
人工地盤								—
合計	—	—	—	3	0		3	

- ・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。
- ・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)
- ・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。
- ・駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。
- ・自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。
- ・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。
- ・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。

# 地域生活基盤施設 秋和踏入線他(交差点名設置工事)



# 高質空間形成施設

単位:百万円

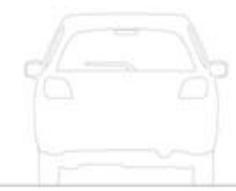
交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
'緑化施設等(植栽・ 緑化施設、せせらぎ・ カスケード、カラー舗 装・石畳、照明施設、 ストリートファニ チャー・モニュメント 等)	公共サイン整備事業	上田市	車両系誘導サイン N=1基 歩行者系誘導サイン N=3基 歩行者系誘導サイン改修 N=50基 案内サイン設置・改修 N=4 基	21			21	
	新参町線照明施設整備 事業	上田市	LED街路灯 N=8基 LED足元灯 N=8基	10			10	
電線類地下埋設施設								
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設								
歩行支援施設、障害 者誘導施設等								
合計	—	—	—	31			31	

# 高質空間形成施設(公共サイン整備事業)

- 車両系サイン設置 : ○
- 歩行者系サイン設置 : ◻
- 歩行者系サイン改修 : ◻
- 案内サイン設置・改修 : ▲



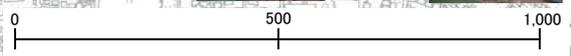
## 車両系サイン



## 歩行者系サイン



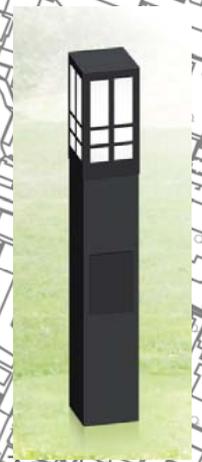
## 歩行者系サイン(版面追加・改修)





### 新参町線照明施設整備

LED街路灯 N=8本 LED足元灯 N=8本



LED足元灯 イメージ



LED街路灯 イメージ

上田城跡公園

上田地域広域連合消防本部  
上田中央消防署

広域避難場所  
清明小学校

広域避難場所  
第二中学校

災害対策本部  
上田市役所

通信拠点  
NTT東日本上田支店

企業支援拠点  
上田商工会議所



整備イメージ①

事業活用調査・まちづくり活動推進事業・地域創造支援事業

(単位:百万円)

事業名	事業概要	事業主体	規模	交付期間内事業期間		交付期間内事業費				事業費の主な使途概要	その他	
				開始年度	完了年度		うち調査費	うち用地費	うち整備費			うち購入費
■地域創造支援事業 「上田城跡前修景事業」	上田城跡公園前道路の沿道に、土塀をイメージした修景施設(塀)を整備し、城下町上田の歴史を感じるまちづくりを推進するとともに、大手通りや二の丸通り周辺の景観形成に寄与する。	上田市	修景施設 (塀) L=150m	H27年度	H27年度	58				58	上田城跡と周辺環境の調和を図り、城下町の歴史を感じるまちづくりを推進するための修景施設整備費	

地域創造支援事業  
上田城跡前修景事業



上田城跡公園



1

現況



土塀整備イメージ

修景施設（塀）整備 L=150m

